

# 学校だより

# 翔 空

No. 8 平成24年 5月18日 (金)  
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

## 「翔空」の由来

校舎のシンボル壁画である「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え、限らない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

◇ 3年生にとって最後となるかも知れない中体連総合大会まで、あと10日を残すばかりとなりました。

今週16日【水】お昼時間に放送をかけ、各部活動の部長を校長室に招集しました。私からのお願いということで中体連大会に向けての「強い決意・意気込み」を書かせました。最初は、思い悩んでいた部長さんたちも、しばらくすると思い切って鉛筆を走らせ、各人それぞれの思いを素直に表現してくれましたので、ここに紹介いたします。

【剣道部】今まで苦しい練習をこなしてきました。練習で身に付いた技は試合でもきっと出ます。最後の試合になるかもしれないので、悔いの残らないよう頑張りたいです。 ●菅野怜也さん

【野球部】私たち野球部は、県制覇という目標を立て、今まで一生懸命練習してきました。中体連では、一つでも多く勝ち、野球部メンバースと続けて野球が出来ることを願い、プレーしていきたいです。 ●三瓶 歩さん

【バドミントン部男子】僕たち男子バドミントン部は、悔いの残らないよう毎日練習してきました。団体戦/個人戦ともに県中大会・県大会に行けるように頑張ります。 ●渡邊拓也さん

【バドミントン部女子】私たち女子バドミントン部は、今まで一丸となり、練習に励んできました。中体連では、悔いの残らないようにみんなの目標である県大会出場を達成できるように頑張ってきます。 ●鈴木 望さん

【サッカー部】僕たちサッカー部は、天候の悪い中でも一生懸命練習を頑張ってきました。だから今までやってきた自分たちのプレーで市の中体連で優勝して、サッカー部として喜久田中学校の誇りになりたいです。 ●佐久間耐綺さん

【バレーボール部】私たちが今まで練習してきたことをよく思い出し、全員一丸となって悔いの残らない大会にしたいです。また、今まで支えてくださった方々に最大級の感謝を贈らせていただきます。 ●遠藤美和さん

【バスケットボール部男子】僕たち男子バスケ部は、新1年生を迎え毎日の練習に励んできました。中体連では、自分たちは1点でも多くポイントを取り、相手には1点でも多く取らせないよう頑張りたいと思います。 ●柳田大地さん

【バスケットボール部女子】私たち女子バスケ部は、今まで楽しく練習してきました。今度の中体連は、今いるメンバーと試合をするのは最後になってしまいますが、いつも通りに頑張ってきます。 ●吉成風華さん

各部の部長さん、いずれも熱き思いが感じられる中体連へ向けての決意表明を本当にありがとう！きっと今回のメッセージ通りの活躍をしてくれることと思います。

【大会までのカウントダウン あと11日】



### 【英語のことわざ】\*真理を突いている珠玉の言葉\*

何事も「無理を通せば道理引っ込む」とよく言われますが、今回紹介することわざは、日本語で言う「石橋を叩いて渡る」に近い表現かもしれません。

→ "Cross the stream where it is the shallowest."

直訳：最も浅いところで川を渡れ。

意訳：「無理は禁物」ということ。

読み方：「クロス ザ ストリーム フェア イティズ  
ザ シャロウエスト」



※先日、地域の方からお電話があり、「喜久田中の生徒は挨拶がとてもよいです。」とのお褒めの言葉をいただきました。

### 【大切な連絡】～再度のお願い！学校からの緊急連絡が受けられます。～

以前、皆さんにお願いしました「オクレンジャー」(緊急メールシステム)の登録ですが、接続率が低いようです(60%台)。強制ではありませんので、必要性を感じた方々で良いのですが、以前配付した用紙に書いてあるIDを手元に置いてご登録願います。配付文書を無くしてしまった方は、学校の教頭までお問い合わせください。